

国民体育大会柔道競技における選手選考基準について

長野県柔道連盟強化指導部

チーム編成

成年・少年男子

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
60 kg以下	60 kg超～ 73 kg以下	73 kg超～ 90 kg以下	90 kg超～ 100 kg以下	無差別

女子

先鋒（少）	次鋒（成）	中堅（少）	副将（少）	大将（成）
52 kg以下	57 kg以下	52 kg超～ 63 kg以下	63 kg超～ 78 kg以下	無差別

少年・成年共通選考基準（重要）

北信越国体予選を突破し本国体上位入賞を目指す意思があり、長野県代表として強化練習や合宿等に意欲的に参加できる選手。

少年男子について

- ① 4月初旬に国体選手選考会（長野県ジュニア柔道体重別選手権大会と兼ねる）は行うが、その他大会をポイント化（少年枠ポイント表参照）し、各選手それぞれ加算されたポイント数によって強化指導部主体で選手を選考していく。その場合、ポイント数1位の選手を本代表、2位の選手を補欠とする。
- ② ポイント数、実力が同等の場合のみ直接対決による代表選手決定戦を1回のみ実施し選手を選考する。
- ③ 選考された選手を長野県柔道連盟理事会で協議し承認を得ることとする。
- ④ 選考選手が、けが等で国民体育大会（北信越国体・本国体）に出場できない場合は、2位の選手を代表選手とする。

成年男子について

- ① 7月の第1週の日曜日に国体予選を行う。
- ② 1位が第1候補、2位が第2候補とする。
- ③ 今後各種大会が中止されることは考えにくいので国体予選を行い出場した選手の中から決定することを大前提とする。

女子について

- ① 少年枠は現行通り(少年男子に準ずる)
- ② 4月にエントリーを行い7月に予選会を行う。(ジュニアとは別にエントリーは必須条件とする)

選考について

少年男子と女子については選手決定について所属監督を交えて選考委員会を開き選手を決定することとする。その結果を理事会で提案し承認・決定とする。